

境こども園だより



境こども園には虫やカナヘビなど小さな生き物がたくさんいて、「虫をつかまえたから、入れ物ください」と毎日のように職員室に子どもたちがやってきます。アリ、ダンゴムシ、コガネムシの仲間、時にはカミキリムシまで…それらの生き物を子どもたちはうれしそうに眺め、大事に持ち歩いています。(入室時や降園時には返しているようです)小さな生き物の姿や動きの可愛さ、不思議さを見ていて飽きることがなく、魅了されるのでしょうか。

また園の周りもいろいろな植物に囲まれており、春の桜をはじめ四季折々の草花が楽しめます。今は玄関先の紫陽花がきれいですね。(個人的には隣の畑のズッキーニの花やさやえんどうの花も好きでよく眺めています)子どもたちも「お花が咲いてた」「こんな実があったよ」といろいろな事を発見し、時には園庭のおうちごっこのごちそうになったりもしています。子どもたちにとって、毎日生活している場で自然を感じられるこの環境はとても貴重で、私たち職員も子どもとたくさんの発見や感性を共有することを大事にしていきたいと思えます。

- 6/9(火)に**運営委員会**を行います。保護者代表の方と民生委員、子ども協会総務課長、園職員が一緒により良い園運営のための会議を行います。内容は後日ニュースでお知らせします。
- 6/12(金)は**試食会**です。子どもに人気のお魚メニューを用意しています。お迎えの前にぜひご参加ください。
- **保育実習生**(2名)が入ります。
6/22(月)~7/4(土)
いろいろなクラスに入りますのでよろしくお願ひします。



6月より水遊び・シャワーが始まります

先月からすでに夏のような気温の日があり、本格的な夏になったらどうなるのだろうかと心配になりますね。園ではWBGT計で気温や熱中症指数を測りながら、夏ならではの水遊びや泥んこあそびを楽しんだり、シャワーをして汗を流す予定です。

お子さんの体調を考慮し、コドモンにて〇×の入力を9:00までにお願いいたします。

未入力の場合は、水遊びやシャワーは行いません。また、水遊びが×の場合はシャワーも行いません。ご理解ご協力をお願いいたします。



令和8年度 境こども園事業計画

境こども園は、公益財団法人武蔵野市子ども協会保育理念に基づき、境こども園の基本理念、保育目標の実現をめざし、認定こども園として、家庭の状況に関わりなく、子どもたち一人ひとりの個性を大切にしつつ、年齢にふさわしい成長・発達を促していきます。年齢ごとに年間指導計画を立て、日々の保育や行事は、子どもの姿をもとに計画的に実行します。ねらいを職員間で検討しながら看護師や栄養士、調理師、いこっとなどの専門職スタッフを含め、園全体で協力して保育をします。子どもが自ら園生活を楽しむことを目指して、乳幼児期にふさわしい生活や遊びについて、遊具、教材など環境構成を考えていきます。また、クラスを超えた子どもの交流を通し、お世話をしたり憧れの気持ちを育んだりできるようにしていきます。地域の保育施設との連携や近隣の高齢者施設、学校との交流なども計画的に取り入れていきます。

また、コドモンの連絡帳機能を利用し利便性を図りつつ、各クラスの保育内容や意図を、クラス便りや壁新聞などで積極的に発信してきます。

夏祭りをはじめ、試食会や懇談会、保育参観・保育参加、遊び会などを計画的に実施し、保護者の方と直接的に時間を共有して、園への安心や保育内容への理解を深めていただけるよう努めます。

以下の事項を今年度の事業運営の重点的取組として進めていきます。

○保育内容の充実を目指して学び合う

園内研修プロジェクト

遊びを通して子どもの発達を促すために遊びの充実について学び、それをもとに実践し検討し合います。

園の課題を把握し研修内容や方法を提案します。

○安全できめ細やかな保育を実現する

5歳児保育プロジェクト

5歳児の保育を園全体で考え支えていきます。

安全環境プロジェクト

子どもの安全な環境整備のため、園内外の安全点検や防災・避難訓練の計画実施を行います。

○保護者と共に子どもの育ちを喜び合える関係づくり

クラス懇談会・保育参観および参加・個人面談・夏まつり・運動会(幼児)・のびのびすくすく展の開催

園の保育方針や年齢に応じたクラスの保育内容を保護者に伝えます。また、保護者が実際に子どもの姿を知る機会や子どもの成長を園と共有し喜び合える機会を設けます。

食育

栄養、調理の専門職を中心に、食を通して子どもの健康な心と体を育てる取り組みを行います。また、園の「食」についての取り組みを家庭に発信します。(試食会、おいしい通信、給食レシピなど)

保健

自分が大切にされていると感じ、自ら安全で健康な生活習慣を身につけていけるようにします。

子育て支援

いこっと事業を通し、地域の親子がつながりを持って安心して子育てを楽しめるよう支援します。また、年齢別のつどいやりんご組の充実をはかります。

地域連携

園情報の発信や地域施設の情報の受信を心がけ、地域交流を行います。

(保育施設、小中学校、多世代交流など)

